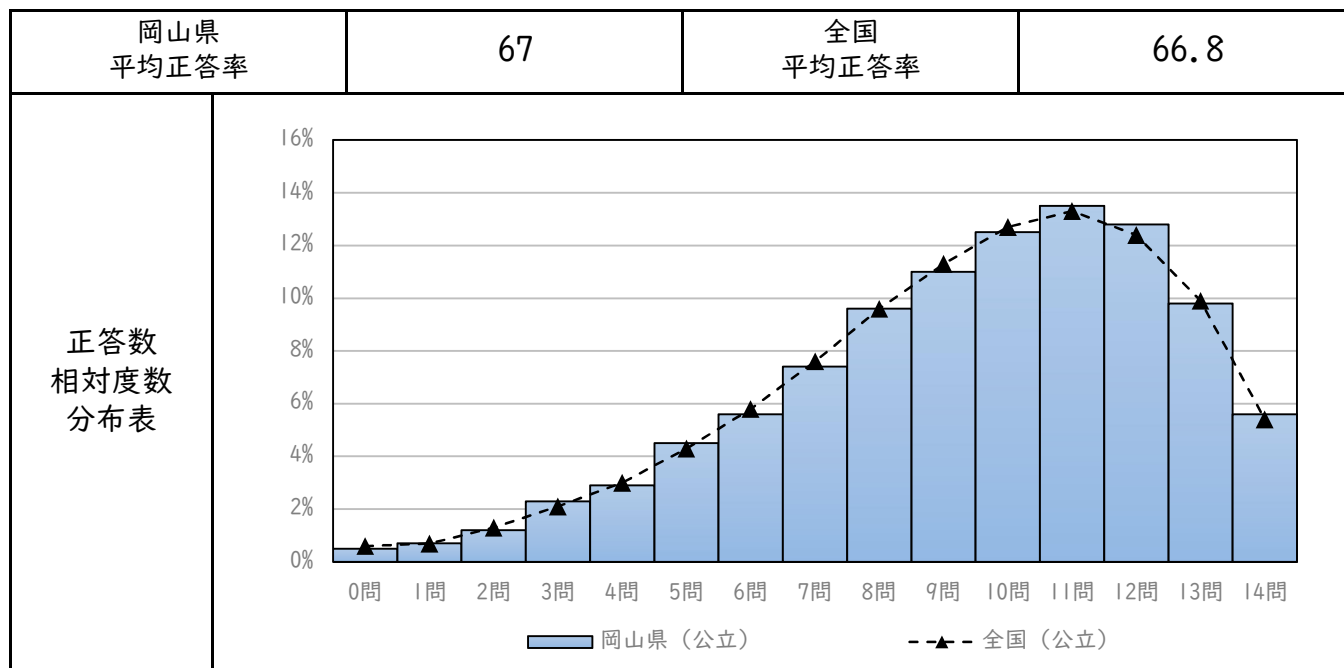


令和7年度
全国学力・学習状況調査
県全体の状況

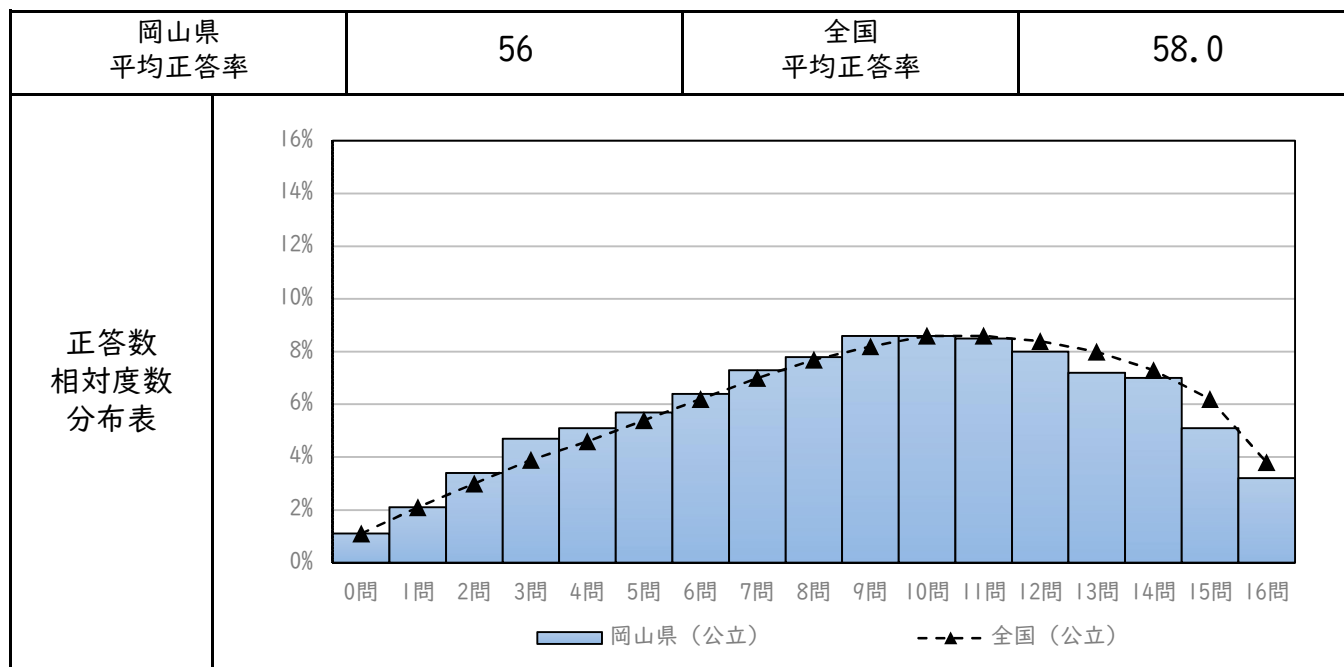
I 校種別、教科別の結果

◆小学校 6 年生

【国語】

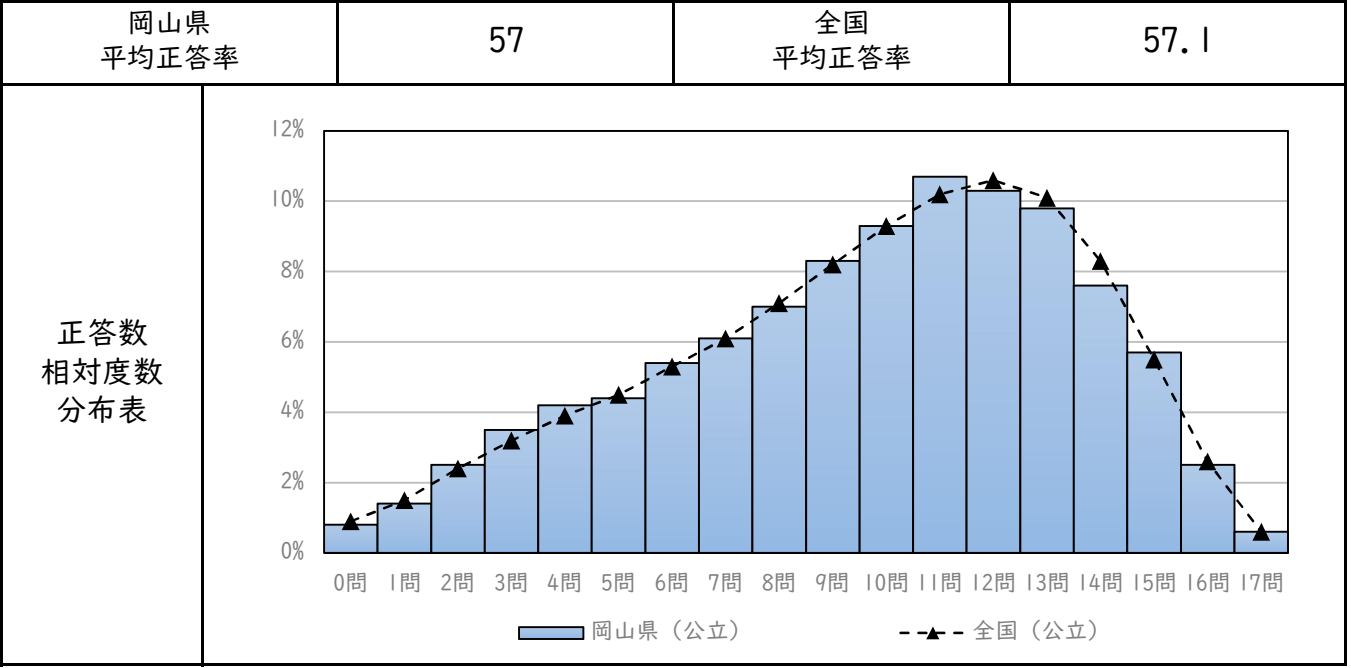


【算数】



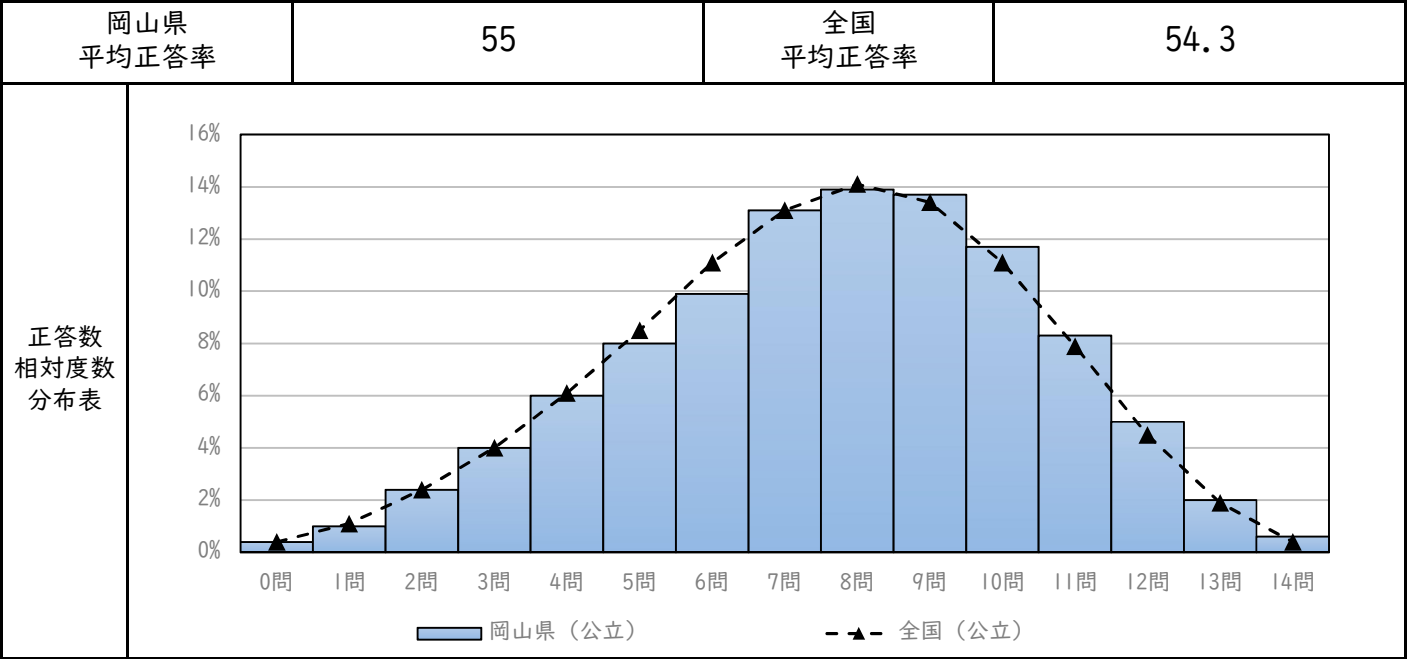
◆小学校 6 年生

【理科】

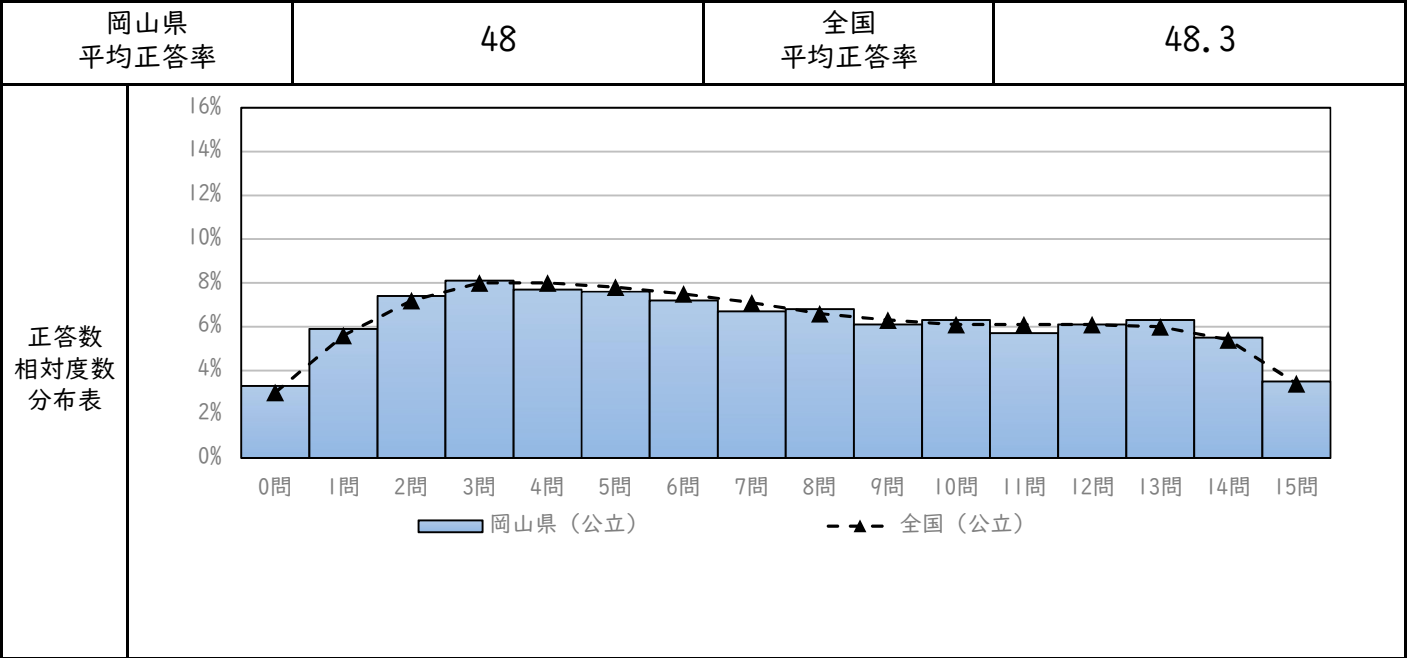


◆中学校3年生

【国語】



【数学】



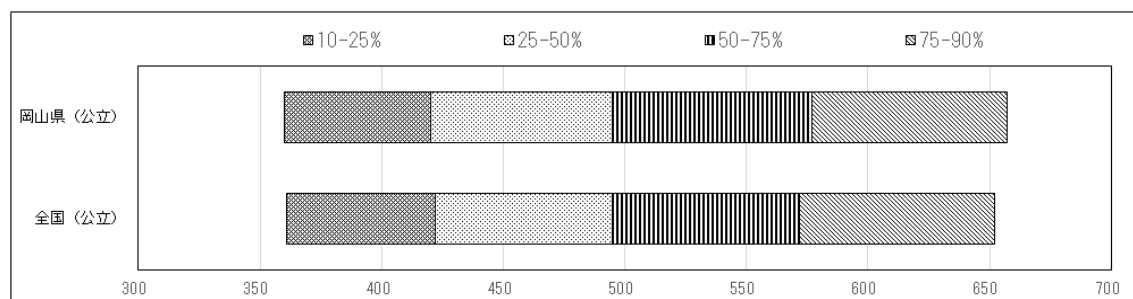
【理科】

- * IRTとは、生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度等）によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学カスコアを推定する統計理論。
- * 令和7年4月14日（月）～17日（木）CBT（Computer-based testing：コンピュータ使用型調査）による期間実施。
- * 公開問題10問、非公開問題16問、計26問の集計結果。

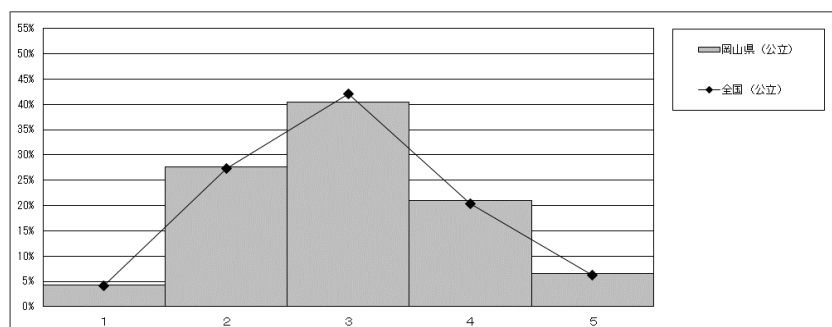
【IRTスコア】

	平均IRTスコア
岡山県	495 ～ 504
全国	503

【IRTスコア分布グラフ】



【IRTバンド分布グラフ】



【IRTバンド集計値】

IRT バンド	生徒数	割合（％）	
	岡山県 （公立）	岡山県 （公立）	全国 （公立）
5	928	6.5	6.2
4	2,973	21.0	20.3
3	5,750	40.5	42.0
2	3,927	27.7	27.3
1	610	4.3	4.2

IRTバンドについて

IRTスコアを1～5の5段階に区切ったもの。3を基準のバンドとし、5が最も高いバンドとなる。
IRTスコア・IRTバンドは、難易度の高い問題に正答していると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出される。

（*注）問題の難易度は5段階で表示される。非公開問題も含めた正誤状況に基づいて分析し、事後的に付与したものである。例えば難易度3の問題はIRTバンド3の生徒がおおよそ約8割の確率で正答できると推定される。

2 問題別の結果

◆小学校6年生

【国語】※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率			
		岡山県	全国との差		
			-10	0	+10
1ー	【話し合いの様子】における小森さんの傍線部の発言を説明したものとして適切なものを選択する	55.1			1.8
1二	【話し合いの記録】の書き表し方を説明したものとして適切なものを選択する	63.0			-0.1
1三 (1)	【インタビューの様子の一部】で小森さんが傍線部アのように発言した目的として適切なものを選択する	73.3			1.5
1三 (2)	【インタビューの様子の一部】で小森さんが傍線部イのように発言した理由として適切なものを選択する	72.9			-0.8
2ー	【ちらし】の文章の構成の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	65.2			-0.3
2二	山田さんが手ぬぐいの模様について言葉と図で説明した理由として適切なものを選択する	80.8			-1.0
2三	【ちらし】の二重傍線部を、【調べたこと】を基に詳しく書く	60.8			-0.5
2四 ア	【ちらし】の下線部アを、漢字を使って書き直す（このみ）	81.5			-0.1
2四 イ	【ちらし】の下線部イを、漢字を使って書き直す（あつい日）	76.4			4.3
3ー	【資料1】を読んで思い出した【木村さんの経験】を通して、木村さんが気付いたこととして適切なものを選択する	81.7			0.5
3二 (1)	【木村さんのメモ】の空欄アに入る適切な言葉を【資料2】の中から書き抜く	80.9			-0.7
3二 (2)	【資料3】を読み、【木村さんのメモ】の空欄イに当てはまる内容として適切なものを選択する	49.7			-1.6
3三 (1)	【話し合いの様子】の田中さんの発言の空欄Aに当てはまる内容として適切なものを選択する	40.5			-0.3
3三 (2)	【資料1】を読み返して言葉の変化について自分が納得したことを、【資料2】、【資料3】、【資料4】に書かれていることを理由にしてまとめて書く	56.9			0.6

【参考】平均無解答率

岡山県	2.6
全 国	3.3

◆小学校6年生

【算数】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	+10
1 (1)	2022年の全国のブロッコリーの出荷量が2002年の全国のブロッコリーの出荷量の約何倍かを、棒グラフから読み取って選ぶ	77.5		-1.2
1 (2)	都道府県Aのブロッコリーの出荷量が増えたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、そのわけを書く	31.6		0.6
1 (3)	示された表から、「春だいこん」や「秋冬だいこん」より「夏だいこん」の出荷量が多い都道府県を選ぶ	71.7		0.1
1 (4)	示された資料から、必要な情報を選び、ピーマン1個とブロッコリー4個の重さを求める式と答えを書く	72.6		-1.9
2 (1)	示された平行四辺形をかくために、コンパスの開く長さを書き、コンパスの針を刺す場所を選ぶ	56.4		-1.9
2 (2)	方眼上の五つの図形の中から、台形を選ぶ	46.2		-4.0
2 (3)	角をつくる二つの辺をそれぞれのばした図形の角の大きさについてわかることを選ぶ	77.5		-1.8
2 (4)	五角形の面積を求めるために五角形を二つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く	34.4		-2.6
3 (1)	0.4 + 0.05について、整数の加法で考えるときの共通する単位を書く	70.7		-3.4
3 (2)	$3/4 + 2/3$ について、共通する単位分数と、 $3/4$ と $2/3$ が、共通する単位分数の幾つ分になるかを書く	21.4		-1.6
3 (3)	数直線上に示された数を分数で書く	33.8		-1.2
3 (4)	$1/2 + 1/3$ を計算する	82.1		0.8
4 (1)	新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるかを調べるために、必要な事柄を選ぶ	80.8		-2.0
4 (2)	使いかけのハンドソープがあと何プッシュすることができるかを調べるために、必要な事柄を判断し、求め方を書く	46.4		-2.3
4 (3)	はかりが示された場面で、はかりの目盛りを読む	59.3		-1.6
4 (4)	10%増量したつめかえ用のハンドソープの内容量が、増量前の何倍かを選ぶ	35.7		-5.2

【参考】 平均無解答率

岡山県	3.2
全 国	3.6

◆小学校6年生

【理科】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	0 +10
1 (1)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込む時間の違いを調べる実験の条件について、コップAの土の量と水の量から、コップBの条件を書く	79.1		-0.4
1 (2)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く	60.2		-0.3
1 (3)	【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらいの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ	76.8		-1.0
2 (1)	アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ	10.0		-0.6
2 (2)	電気を通す物と通さない物でできた人形について、人形Aの剣を人形Bに当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ	42.3		-0.6
2 (3)	ベルをたたく装置の電磁石について、電流がつくる磁力を強めるため、コイルの巻数の変え方を書く	76.8		-1.2
2 (4)	乾電池2個のつなぎ方について、直列につなぎ、電磁石を強くできるものを選ぶ	54.6		-0.5
3 (1)	ヘチマの花のおしべとめしべについて選び、受粉について書く	76.7		6.0
3 (2)	ヘチマの花粉を顕微鏡で観察するとき、適切な像にするための顕微鏡の操作を選ぶ	43.9		-1.7
3 (3)	ヘチマの種子が発芽する条件を調べる実験において、条件を制御した解決の方法を選ぶ	61.8		-0.2
3 (4)	レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気づきを基に、見いだした問題について書く	28.0		-1.9
4 (1)	水の温まり方について、問題に対するまとめをいうために、調べる必要があることについて書く	50.2		-0.4
4 (2) イウ	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ	63.0		-1.2
4 (2) エオ	水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ	55.9		-1.6
4 (3) カ	海にある氷がとけることについて、水が氷に変わる温度を根拠に予想しているものを選ぶ	59.6		-0.2
4 (3) キ	水が陸から海へ流れていくことについて、水の行方と関連付けているものを選ぶ	60.4		-0.5
4 (4) ク	海面水位の上昇について、水の温度による体積の変化を根拠に予想しているものを選ぶ	64.3		-1.3

【参考】 平均無解答率

岡山県	2.4
全 国	2.8

◆中学校3年生

【国語】※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	0 +10
1一	変換した漢字として適切なものを選択する（かいしん）	33.2		-2.0
1二	ちらしに「会場図」を加えた目的を説明したものとして適切なものを選択する	83.6		1.1
1三	ちらしの中の情報について、示す位置を変えた意図を説明したものとして適切なものを選択する	63.3		0.0
1四	ちらしの読み手に向けて、今年の美術展の工夫について伝える文章を書く	34.0		3.0
2一	スライドを使ってどのように話しているのかを説明したものとして適切なものを選択する	37.6		-0.5
2二	聞き手の反応を見て発した言葉について、そのように発言した理由を説明したものとして適切なものを選択する	78.3		0.4
2三	「話の順序を入れ替えた方がよい」という助言の意図を説明したものとして適切なものを選択する	74.6		1.2
2四	発表のまとめの内容をより分かりやすく伝えるためのスライドの工夫について、どのような助言をするか、自分の考えを書く	24.9		1.7
3一	物語の始めに問いかけが示されていることについて、その効果を説明したものとして適切なものを選択する	80.3		0.3
3二	「兄」と「弟」が、物語の中でどのような性格の人物として描かれているかを書く	90.1		0.2
3三	「しきりと」の意味として適切なものを選択する	62.2		1.2
3四	「一 榎木の実」に書かれている場面が、「二 釣の話」には書かれていないことによる効果について、自分の考えとどのように考えた理由を書く	16.6		-0.5
4一	手紙の下書きを見直し、誤って書かれている漢字を見付けて修正する	60.7		3.4
4二	手紙の下書きを見直し、修正した方がよい部分を見付けて修正し、修正した方がよいと考えた理由を書く	31.1		1.0

【参考】平均無解答率

岡山県	6.6
全 国	6.7

◆中学校3年生

【数学】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率			
		県	全国との差		
			-10	0	+10
1	1 から 9 までの数の中から素数を全て選ぶ	24.8		-7.0	
2	果汁 40% の飲み物 a mL に含まれる果汁の量を、 a を用いた式で表す	51.4		-0.5	
3	$\triangle ABC$ において、 $\angle A$ の大きさが 50° のときの頂点 A における外角の大きさを求める	58.1		0.0	
4	一次関数 $y = 6x + 5$ について、 x の増加量が 2 のときの y の増加量を求める	41.9		7.2	
5	ある学級の生徒 40 人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表から、20 m 以上 25 m 未満の階級の相対度数を求める	43.1		0.6	
6 (1)	連続する二つの 3 の倍数の和が 9 の倍数になるとは限らないことの説明を完成するために、予想が成り立たない例をあげ、その和を求める	61.2		-1.6	
6 (2)	$3n$ と $3n + 3$ の和を $2(3n + 1) + 1$ と表した式から、連続する二つの 3 の倍数の和がどんな数であることを説明する	24.8		-0.9	
6 (3)	連続する三つの 3 の倍数の和が、9 の倍数になることの説明を完成する	44.9		-0.3	
7 (1)	A の手元のカードが 3 枚とも「グー」、B の手元のカードが 3 枚とも「チョキ」でじゃんけんカードゲームの 1 回目を行うとき、1 回目に A が勝つ確率を書く	77.0		-0.4	
7 (2)	A の手元のカードが「グー」、「チョキ」、「パー」、「パー」の 4 枚、B の手元のカードが「グー」、「チョキ」の 2 枚のとき、A と B の勝ちやすさについての正しい記述を選び、その理由を確率を用いて説明する	57.1		1.2	
8 (1)	A 駅からの走行距離と運賃の関係を表すグラフの何を読み取れば C 駅と D 駅の間の走行距離が分かるかを選ぶ	71.7		-0.2	
8 (2)	A 駅から 60.0 km 地点につくられる新しい駅の運賃がおよそ何円になるかを求める方法を説明する	37.5		-0.5	
9 (1)	四角形 AECF が平行四辺形であることの証明を振り返り、新たに分かることを選ぶ	58.1		-0.4	
9 (2)	平行四辺形 ABCD の辺 CB、AD を延長した直線上に $BE = DF$ となる点 E、F を取っても、四角形 AECF は平行四辺形となることの証明を完成する	35.6		-0.7	
9 (3)	平行四辺形 ABCD の辺 BC、DA を延長した直線上に $BE = DF$ となる点 E、F を取り、辺 AB と線分 FC の交点を G、辺 DC と線分 AE の交点を H としたとき、四角形 AGCH が平行四辺形になることを証明する	34.8		1.6	

【参考】平均無解答率

岡山県	10.6
全 国	10.6

◆中学校3年生【理科：公開問題について】

※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

	問題 番号	公開問題の概要	平均正答率		
			県	全国との差	
				-10	0
全 日 程 に 共 通 す る 問 題	1 (1)	電熱線を利用して水を温めるための電気回路について、直列と並列とで回路全体の抵抗が大きい装置や速く水が温まる装置を選択する	51.7		-0.2
	1 (2)	「理科の実験では、なぜ水道水ではなく精製水を使うのかな？」という疑問を解決するための課題を記述する	45.1		-1.1
	1 (3)	地層1から地層4までの性質から、水が染み出る場所を判断し、その場所を選択する	36.4		0.2
	1 (4)	生物1から生物4までの動画を見て、呼吸を行う生物をすべて選択する	31.9		2.2
	1 (5)	塩素の元素記号を記述する	41.7		-3.2
	1 (6)	水道水と精製水に関する2人の発表を見て、探究の過程におけるあなたの振り返りを記述する	80.1		0.7
実 施 日 に よ り 異 な る 問 題	2 (1)	【考察】をより確かなものにするために必要な実験を選択し、予想される実験の結果を記述する	14.1		0.1
	2 (2)	「Webページの情報だけを信用して考察してよいか」について判断し、その理由として適切なものをすべて選択する	94.7		0.1
	3 (1)	設定した【仮説】が正しい場合の実験結果の予想を選択する	35.8		0.9
	3 (2)	抵抗に関する知識を手掛かりに、身近な電気回路に抵抗がついている理由を選択する	83.2		-2.0
	4 (1)	プロパンガスと都市ガスでシャボン玉を作ったときの様子から、プロパンガス、都市ガス、空気の密度の大小を判断し、小さい順に並べる	52.8		2.4
	4 (2)	「一酸化炭素は空気より軽い」という性質を基に、適切な避難行動を選択する	92.4		-0.4
	5 (1)	加熱を伴う実験において、火傷をしたときの適切な応急処置を選択する	91.0		-2.0
	5 (2)	実験の動画と実験結果の図から、どのような化学変化が起きているか判断し、原子や分子のモデルを移動させることで、その化学変化をモデルで表す	34.0		-1.6
	6 (1)	牧野富太郎の「ノジギク」のスケッチから分かるスケッチの技能について、適切なものを選択する	64.5		-1.4
	6 (2)	牧野富太郎の「サクユリ」のスケッチから、サクユリの【茎の横断面】、【根】として適切なものを判断し、選択する	40.4		-1.5
	7 (1)	小腸の柔毛、肺の肺胞、根毛に共通する構造と同じ構造をもつものとして適切な事象を判断し、選択する	33.8		-1.0
	7 (2)	消化によってデンプンがブドウ糖に分解されることと、同じ化学変化であるものを選択する	53.3		1.7
	8 (1)	大地の変化に関する言い伝えを1つ選択し、その選択した言い伝えが科学的に正しいと判断するための理由を「地層を調べたときに何が分かればよいか」に着目して記述する	42.0		-0.2
	8 (2)	Aさんの考えを肯定するためにはボーリング地点③の結果がどのようになればよいかを判断し、青色の地層を移動させ、ボーリング地点③の結果をモデルで示す	18.6		0.5
	9 (1)	【予想】から学習した内容が反映されたAさんの【振り返り】を読み、Aさんの【予想】を判断し、選択する	32.8		1.0
	9 (2)	クリーンルームのほかに気圧を利用している身近な事象を選択する	54.7		-3.4

【参考】平均無解答率

岡山県	2.0
全 国	1.8

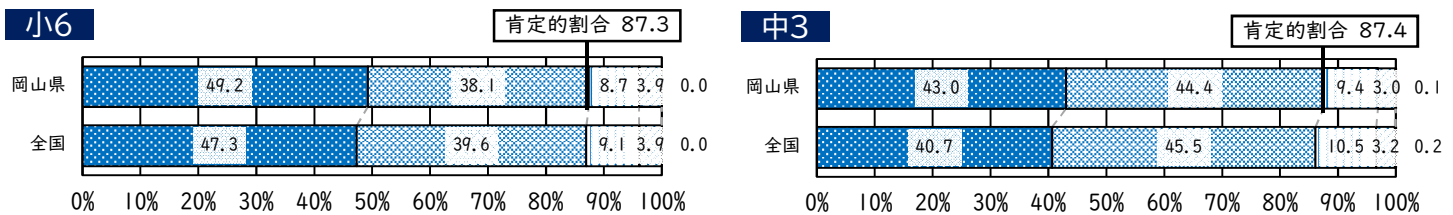
3 学習状況（児童生徒質問調査）の主な質問項目の結果

※各質問項目は質問調査の質問文をそのまま使用している。

(1) 夢育

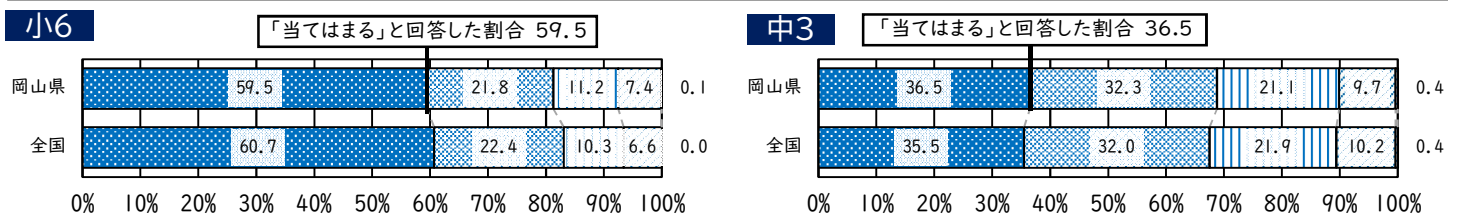
○ 自分には、よいところがあると思う

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



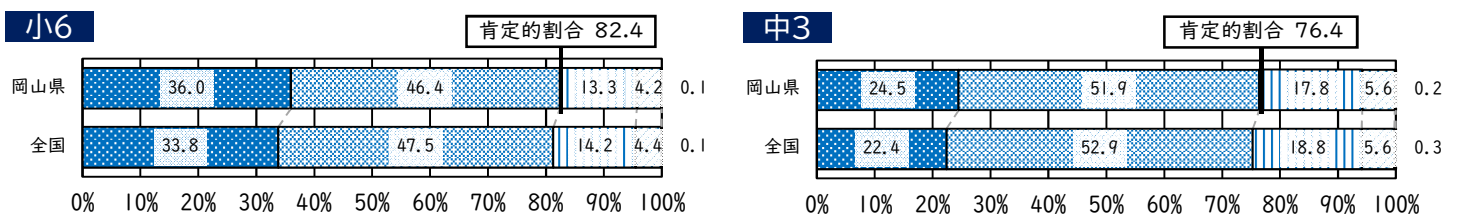
○ 将来の夢や目標を持っている

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



○ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う

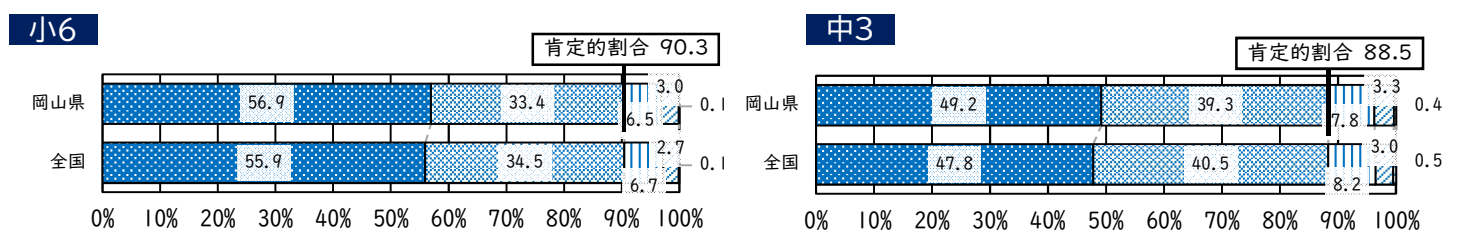
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



(2) 学ぶ意義の実感

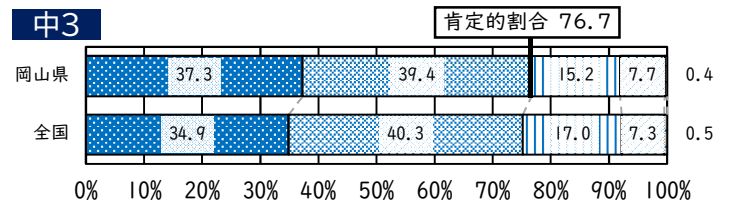
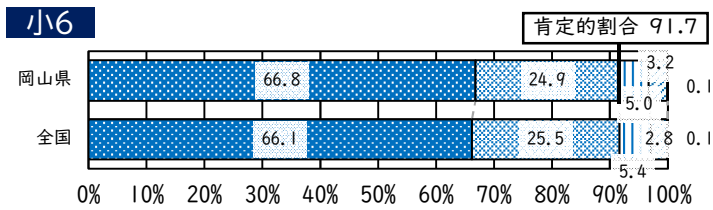
○ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



○ 算数[数学]の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ

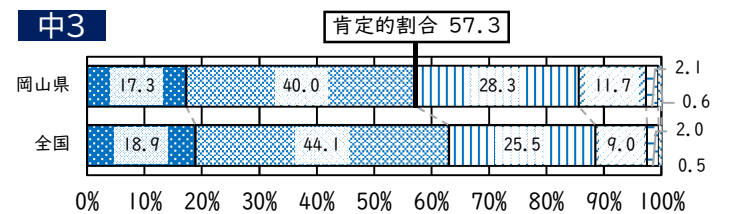
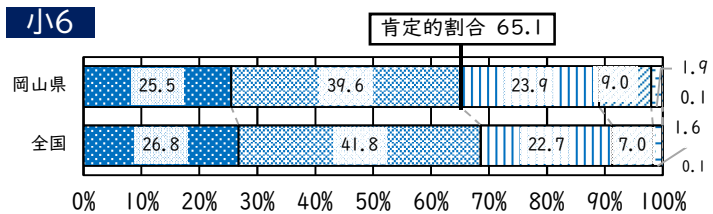
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



(3) 学びに向かう力

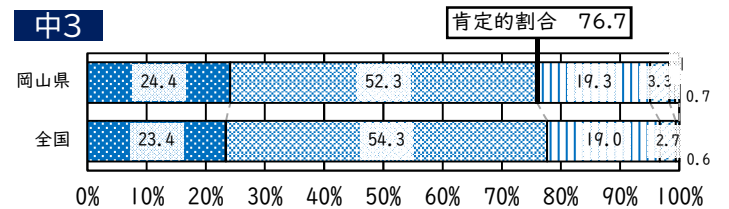
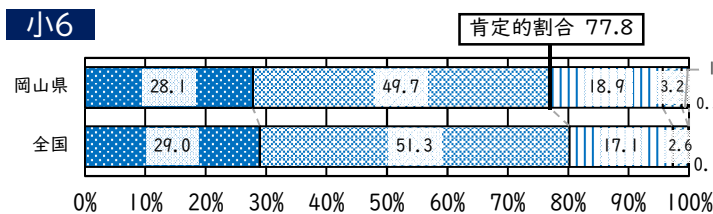
○ 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

■発表していた ■どちらかといえば、発表していた ■どちらかといえば、発表していなかった ■発表していなかった ■考えを発表する機会はなかった ■その他・無回答



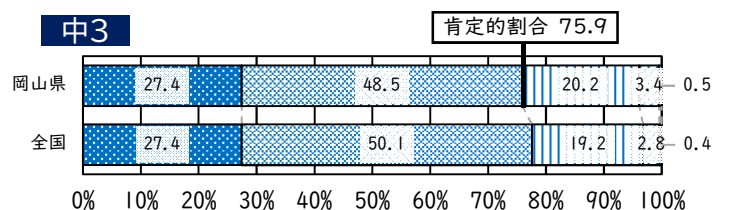
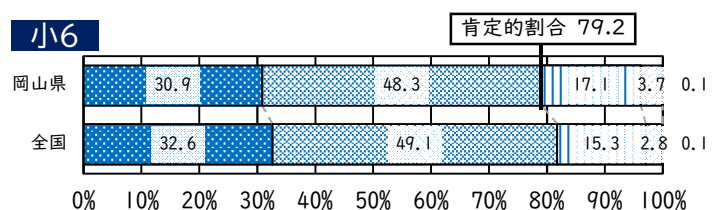
○ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答

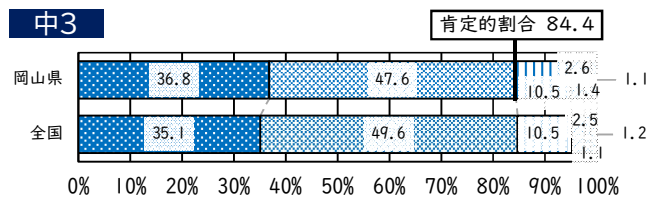
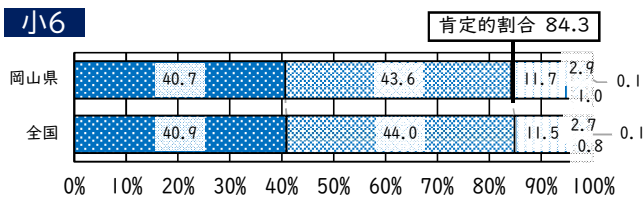
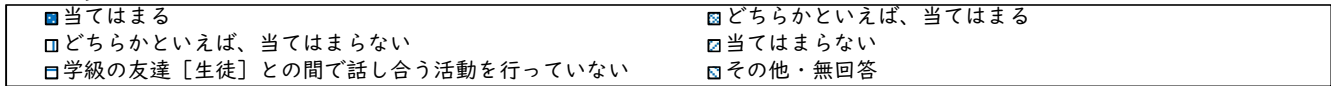


○ 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできますか。

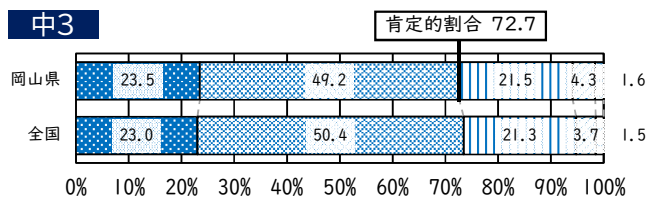
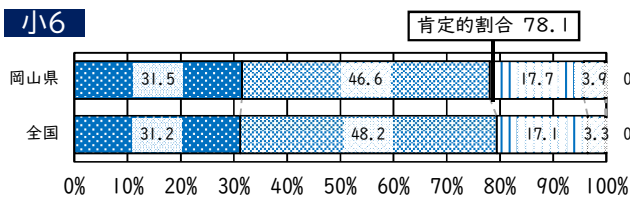
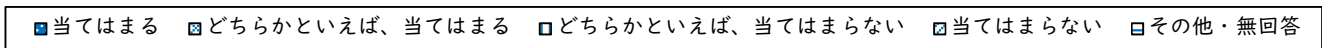
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



○ 学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる



○ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる

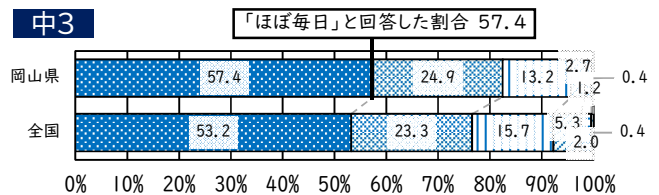
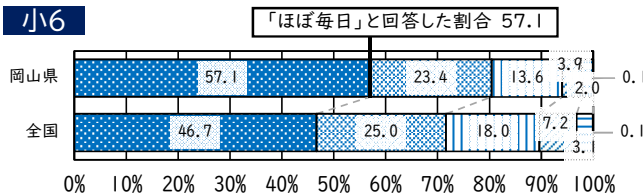


(4) ICT機器の活用

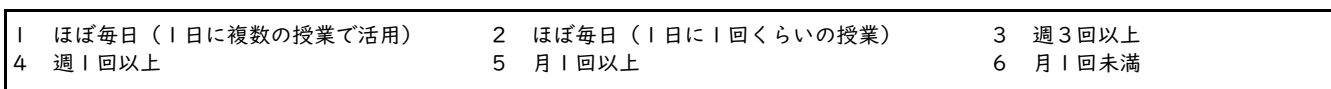
○ 5年生まで[1、2年生のとき]に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



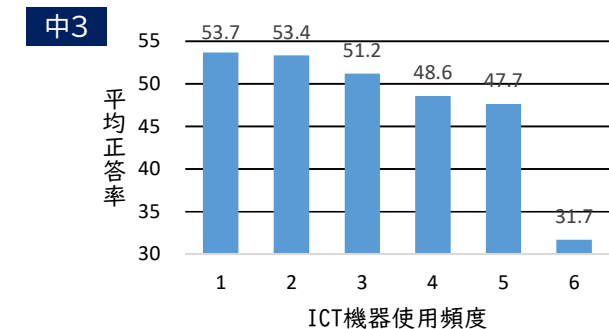
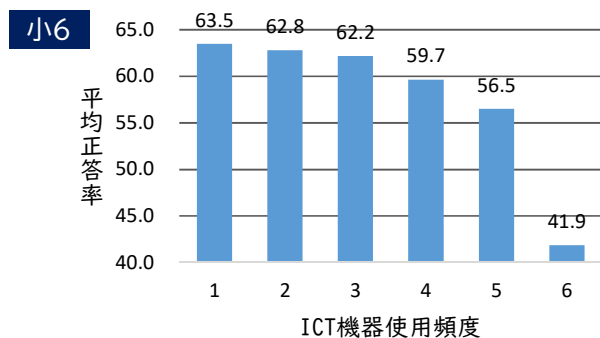
※「ほぼ毎日」は、「1日に複数の授業で活用」及び「1日に1回くらいの授業」と回答した児童生徒の割合



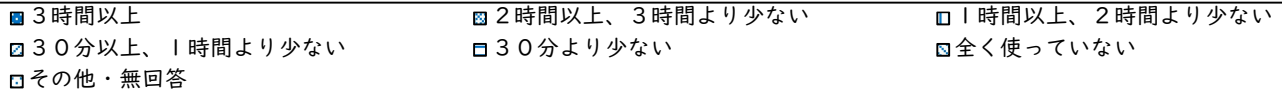
ICT機器の使用と平均正答率のクロス集計



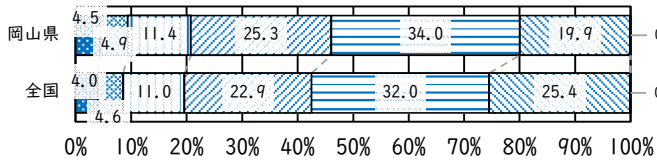
※「平均正答率」の数値は、小6では国語・算数、中3では国語・数学の平均値



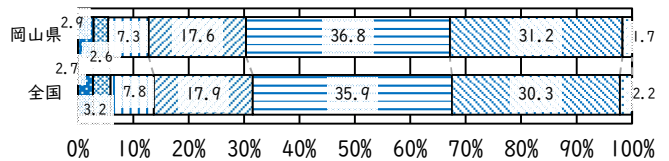
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除きます)。



小6



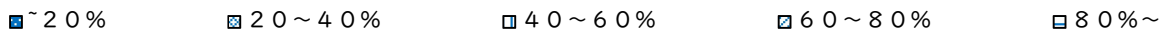
中3



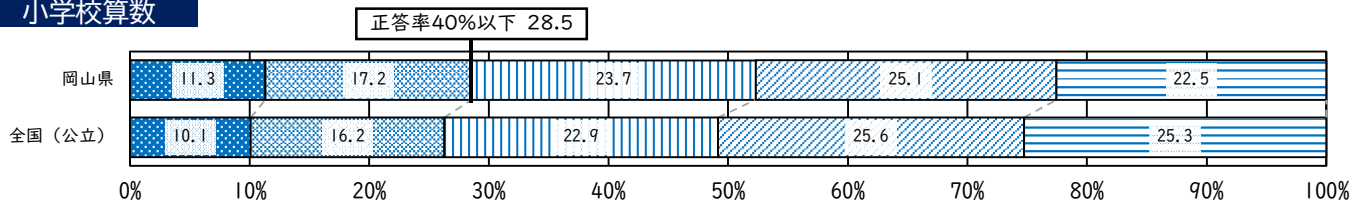
4 R6年度の取組について

【重点課題①】小学校算数における正答率40%以下の割合

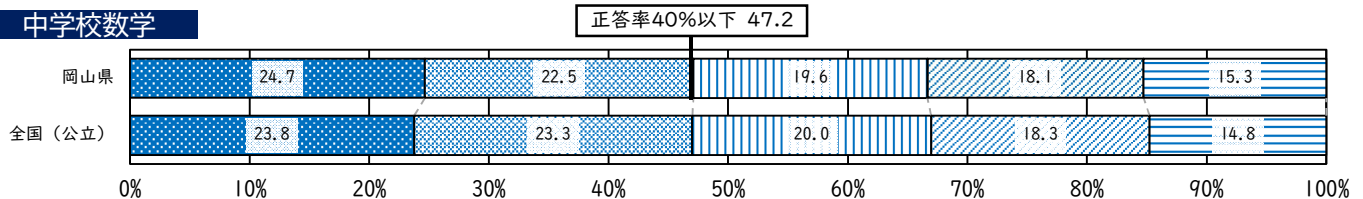
- 正答率40%以下の割合の全国との比較



小学校算数



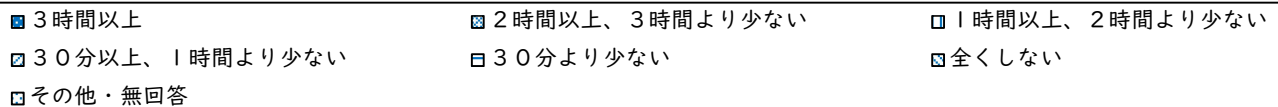
中学校数学



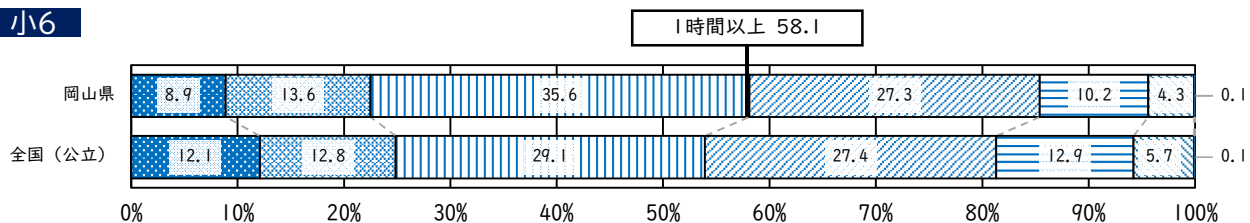
※「小学校算数」及び「中学校数学」のグラフは、調査結果概況の正答数集計値を基に県が作成

【重点課題②】生徒の家庭学習の確保と主体的に家庭学習に取り組む仕掛け

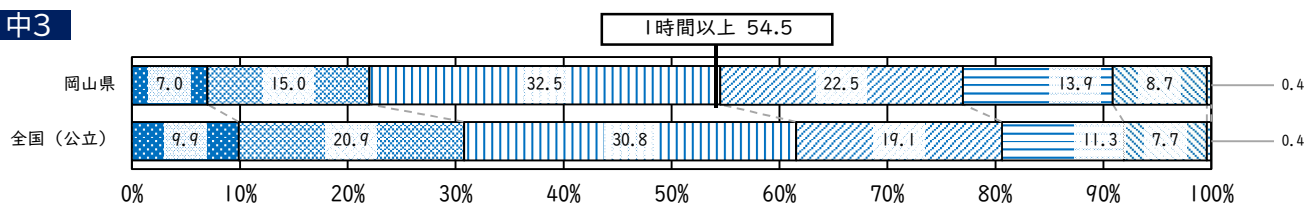
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます)。



小6



中3

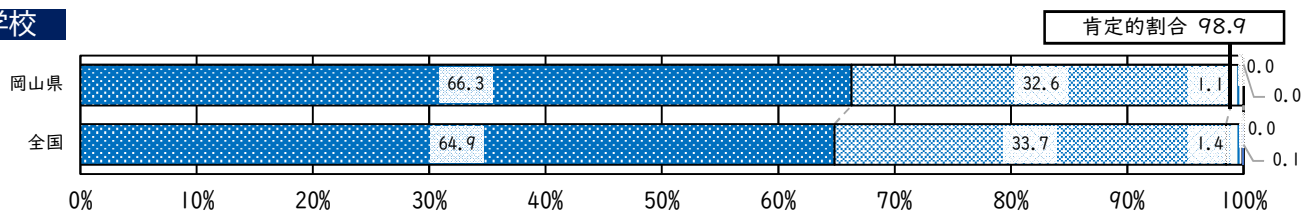


【その他の課題】 校内研修等の充実

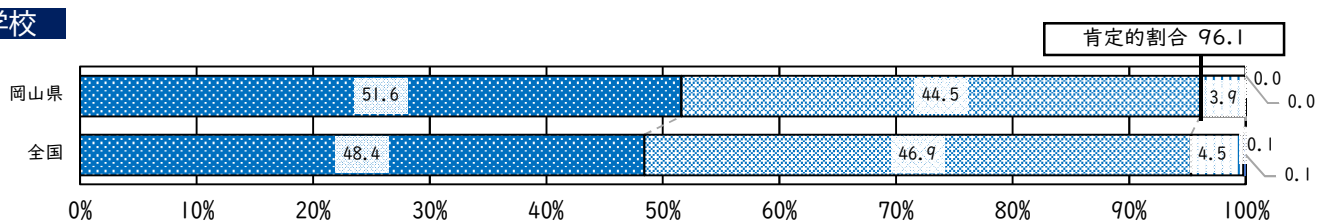
○ 授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っている

■ よくしている ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない ■ その他・無回答

小学校



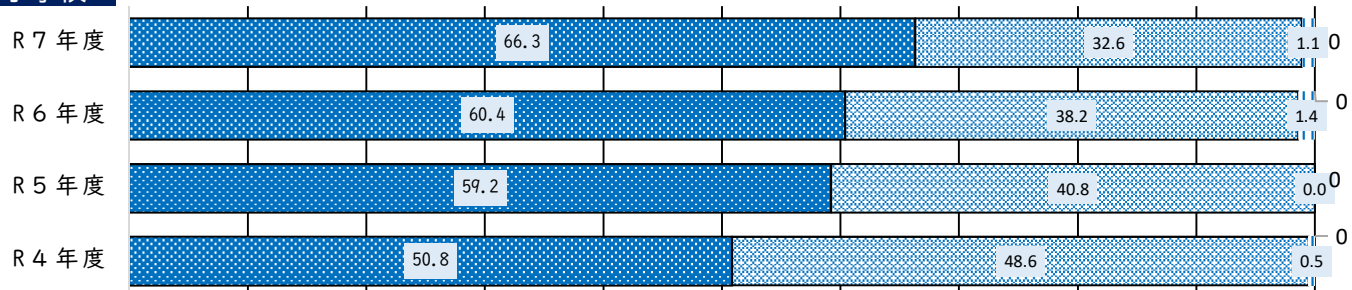
中学校



実践的な研修 経年推移グラフ

■ よくしている ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない ■ その他・無回答

小学校



中学校

